



## 2020年11月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年4月10日

上場会社名 丸八倉庫株式会社

上場取引所 東

コード番号 9313 URL <http://www.maru8.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 峯島 一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総合企画部長 兼 情報システム部長 (氏名) 宮沢 浩元

TEL 03-5620-0809

四半期報告書提出予定日 2020年4月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年11月期第1四半期の連結業績(2019年12月1日～2020年2月29日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年11月期第1四半期	1,231	3.9	189	5.6	183	0.2	121	1.2
2019年11月期第1四半期	1,281	9.7	179	45.1	182	81.4	122	86.1

(注) 包括利益 2020年11月期第1四半期 21百万円 (63.2%) 2019年11月期第1四半期 58百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年11月期第1四半期	20.36	
2019年11月期第1四半期	21.04	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年11月期第1四半期	16,192	9,498	58.5
2019年11月期	16,005	9,572	59.7

(参考) 自己資本 2020年11月期第1四半期 9,473百万円 2019年11月期 9,547百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年11月期		0.00		16.00	16.00
2020年11月期					
2020年11月期(予想)		0.00		16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年11月期の連結業績予想(2019年12月1日～2020年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,500	1.6	350	4.4	320	11.7	210	13.7	35.24
通期	5,100	1.2	700	0.2	650	1.2	420	4.0	70.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年11月期1Q	7,300,000 株	2019年11月期	7,300,000 株
2020年11月期1Q	1,340,764 株	2019年11月期	1,340,764 株
2020年11月期1Q	5,959,236 株	2019年11月期1Q	5,833,243 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

今後、業績予想に修正が生じた場合は、速やかに開示いたします。

業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響等により、大幅に下押しされており厳しい状況で推移しました。企業収益や生産活動等の面で弱含みの傾向がみられており、金融資本市場の変動等の影響に注視を要する状況が続いているほか、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響等により今後とも内外経済の動向は不透明感が拭えない状況にあります。

このような経済情勢にあつて、物流業界におきましては、入庫金額・保管残高金額ともに前年を下回る水準にて推移し、人手不足等に伴うコスト上昇や競争の激化等もあり、厳しい状況が続いております。また、不動産賃貸業界におきましては、需給改善の兆しはあるものの賃料水準の本格的回復には至っておりません。

このような状況の下、当社グループは、内外の環境変化に的確に対応しながら、さらなる成長を果たしていくために「新中期経営計画(2019-2023)」の具体的各施策を展開してまいりました。物流事業における具体的施策として、2016年に竣工した千葉県八街市の新規倉庫の稼働率が順調に向上しつつあるほか、既存倉庫の稼働率についても安定的かつ高い水準にて推移しており、保管料収入等の増加に努めてまいりました。また、きめ細かなサービスを提供しながら、既存顧客との取引拡大や新規顧客の獲得に努めてまいりました。このほか、埼玉県所沢市にて新規倉庫建設の計画を進めており、将来の収益増強に向けた施策も展開しております。不動産事業における具体的施策としては、賃貸マンションや賃貸オフィスビル等が安定的に稼働しており、安定的な収益が確保されております。

この結果、売上高は保管料収入や不動産賃貸料収入が増加したものの貸倉庫料収入や運送料収入等が減少し、前期比50百万円(3.9%)減の1,231百万円となりました。また、営業利益は各種経費の削減効果により前期比10百万円(5.6%)増の189百万円となり、経常利益は支払利息等が増加したものの前期並み(0.2%増)の183百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前期比1百万円(1.2%)減の121百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次の通りであります。

#### 物流事業

物流事業では、保管料収入等が増加したものの貸倉庫料収入や運送料収入が減少したことにより、売上高は前期比48百万円減の1,076百万円となり、セグメント利益は各種経費の削減により前期比9百万円増の226百万円となりました。

#### 不動産事業

不動産事業では、不動産賃貸料収入が増加したものの不動産手数料収入の減少により、売上高は前期比1百万円減の154百万円となり、セグメント利益は前期比5百万円減の73百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、新規倉庫用地取得に伴い有形固定資産が増加となり、前期末比186百万円増加の16,192百万円となりました。負債は、長期借入金の増加により前期末比260百万円増加の6,693百万円となり、純資産は前期末比73百万円減少の9,498百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は58.5%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね計画通りに推移しており、2020年1月10日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想に変更はありません。ただし、今後、新型コロナウイルス感染症拡大等に伴う内外経済の下振れリスクの影響として、国内貨物の荷動きがさらに下振れとなる可能性も想定されます。今後、業績予想を修正する必要が生じた場合は速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,305,950	1,038,971
受取手形及び営業未収入金	344,250	330,496
その他	159,569	166,087
流動資産合計	1,809,769	1,535,555
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,600,903	6,512,083
機械装置及び運搬具(純額)	129,098	130,203
土地	5,155,314	5,857,607
その他(純額)	208,279	201,804
有形固定資産合計	12,093,596	12,701,697
無形固定資産		
借地権	72,372	72,372
その他	37,228	39,954
無形固定資産合計	109,601	112,327
投資その他の資産		
投資有価証券	1,311,652	1,167,675
差入保証金	444,289	444,289
会員権	9,978	9,978
退職給付に係る資産	27,962	22,172
繰延税金資産	22,577	22,506
その他	176,360	175,838
投資その他の資産合計	1,992,821	1,842,461
固定資産合計	14,196,018	14,656,486
資産合計	16,005,788	16,192,041

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	173,543	110,464
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	559,376	559,376
未払金	14,501	24,010
未払費用	105,786	33,946
未払法人税等	123,609	69,941
未払消費税等	128,683	49,916
前受金	157,094	160,755
賞与引当金	-	24,136
その他	15,860	24,960
流動負債合計	1,378,456	1,157,508
固定負債		
長期借入金	3,811,869	4,338,575
繰延税金負債	551,136	507,050
役員退職慰労引当金	106,981	111,441
長期預り保証金	561,786	555,711
その他	23,517	23,517
固定負債合計	5,055,290	5,536,295
負債合計	6,433,746	6,693,803
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,527,600	2,527,600
資本剰余金	2,046,936	2,046,936
利益剰余金	5,903,146	5,929,107
自己株式	△1,165,538	△1,165,538
株主資本合計	9,312,143	9,338,104
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	235,399	135,508
その他の包括利益累計額合計	235,399	135,508
非支配株主持分	24,498	24,624
純資産合計	9,572,042	9,498,237
負債純資産合計	16,005,788	16,192,041

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年12月1日 至2019年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年2月29日)
売上高	1,281,870	1,231,790
売上原価	949,920	890,664
売上総利益	331,949	341,125
販売費及び一般管理費	152,088	151,138
営業利益	179,861	189,986
営業外収益		
受取利息	22	7
受取配当金	3,423	3,759
保険解約返戻金	4,164	-
その他	3,503	317
営業外収益合計	11,113	4,083
営業外費用		
支払利息	8,045	8,155
支払手数料	-	2,707
営業外費用合計	8,045	10,862
経常利益	182,929	183,208
特別利益		
有形固定資産売却益	-	77
特別利益合計	-	77
特別損失		
有形固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	182,929	183,285
法人税等	59,991	61,851
四半期純利益	122,937	121,434
非支配株主に帰属する四半期純利益	204	125
親会社株主に帰属する四半期純利益	122,733	121,308

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年12月1日 至2019年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年2月29日)
四半期純利益	122,937	121,434
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64,446	△99,891
その他の包括利益合計	△64,446	△99,891
四半期包括利益	58,491	21,543
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	58,286	21,417
非支配株主に係る四半期包括利益	204	125



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,125,272	156,597	1,281,870	—	1,281,870
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,125,272	156,597	1,281,870	—	1,281,870
セグメント利益	216,643	78,952	295,595	△115,734	179,861

(注) 1 セグメント利益の調整額△115,734千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年2月29日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,076,900	154,889	1,231,790	—	1,231,790
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,076,900	154,889	1,231,790	—	1,231,790
セグメント利益	226,433	73,569	300,003	△110,016	189,986

(注) 1 セグメント利益の調整額△110,016千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。